

第3回 日本高齢者ケアリング学研究会学術集会のご案内
(日本プライマリ・ケア連合学会 単位認定講座)

第3回学術集会は第2回に引き続き、認知症のある高齢者と介護されるご家族、次世代を担う小中学生を含む一般市民と地域住民、医療・福祉の専門家が、ともに手を携えて健やかな暮らしと幸福の実現を目指して、必要な手立てを思考しケアの実践に寄与する場とすることを目的とします。基調講演の後、イベント・ブースに分かれて具体的に体験しながら学べるアトラクティブなプログラムを計画中です。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

本学術集会は、筑波大学公開講座として開催致します。また、日本プライマリ・ケア連合学会 専門医・認定医 3.5 単位と認定薬剤師 2 単位が取得できます（予定）。

学術集会長 水上 勝義

学術集会実行委員長 橋爪 祐美

メインテーマ：高齢者が求めるこれからのヒューマン・ケアリング：認知症、フレイル、肺炎予防

会期：平成30年8月29日（水）受付 8：00 終了 12：30

会場：筑波大学総合研究棟 D 116 公開講義室、1階オープンスペース

主催：日本高齢者ケアリング学研究会

後援：日本プライマリ・ケア連合学会茨城県支部

参加費：本会会員、学部学生は無料

【プログラム概要】受付 8：00

1. 開会式 8：55～9：00

2. 基調講演 9：00～9：50

「認知症を理解する」

演者：学術集会長 水上 勝義（筑波大学 体育系）

座長：日本高齢者ケアリング学研究会 理事長 柳 久子（筑波大学 医学医療系）

3. イベント・ブース 10：00～11：00

1) 「講義・実演：認知症予防に期待が持てる運動」

田中喜代次（筑波大学 体育系） 大月 直美（株式会社 THF）

2) 「講義・実演：認知力アップとダンス」

石川 裕子（筑波大学附属病院認知力アップデイケア）

3) 「講義・実演：肺炎予防の呼吸リハビリ法」

巻 直樹（筑波大学 医学医療系）

4. 一般演題（ポスター発表）

5. 優秀発表賞の審査

6. 優秀発表賞表彰式

審査委員長：学術集会長 水上 勝義（筑波大学 体育系）

7. 閉会式 理事長 柳 久子（筑波大学 医学医療系）